

## がん関連線維芽細胞に着目したがん転移阻害剤の開発

産婦人科学2

准教授

村田 卓也 *Murata Takuya*

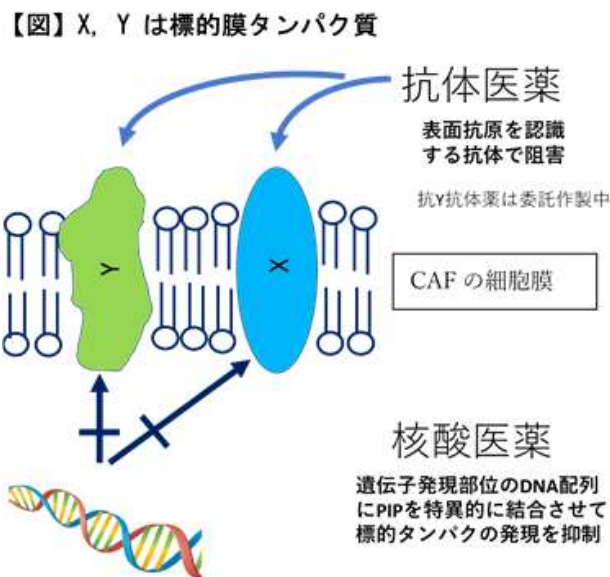
### キーワード

がん、転移、がん関連線維芽細胞



### シーズ内容

がんの転移を抑制できれば大幅な予後の延長が期待され、転移再発におびえるがん患者さんにとって大きな福音となる。我々は、子宮頸がんのがん関連線維芽細胞(CAF)ががん細胞の転移を起こすことを発見した。そのメカニズムを解析する過程で、がん関連線維芽細胞の膜タンパク質に着目し、その発現阻害物質を探索してヌードマウスの系で解析した結果、その物質ががんの転移を抑制することを見出し2020年4月に特許化した。この物質を薬剤として開発するべく現在基礎データの収集を進めている。



### 想定される産業への応用

転移阻害剤

特許出願状況：出願済

【お問い合わせ】

川崎医科大学 産学連携知的財産管理室

Tel:086-462-1111 (内線:26030・26049)

mail: s-renkei@med.kawasaki-m.ac.jp